

SKYSEA

Client View

Ver. 3

[技術資料]

資料をご利用の際には Web サイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使いください

ーログバックアップー

■ 資料の目的

(2008/03/14 更新)

- SKYSEA Client View のログデータのバックアップの動作についての資料です。

SKYSEA

ログデータバックアップの動作について

SKYSEA
Client View

Ver. 3

[技術資料]

データサーバ上のログをバックアップして、ディスクトラブルや容量圧迫など不測の事態に備えることができます。
また、バックアップした過去のログデータは、リストアせずに閲覧することもできます。

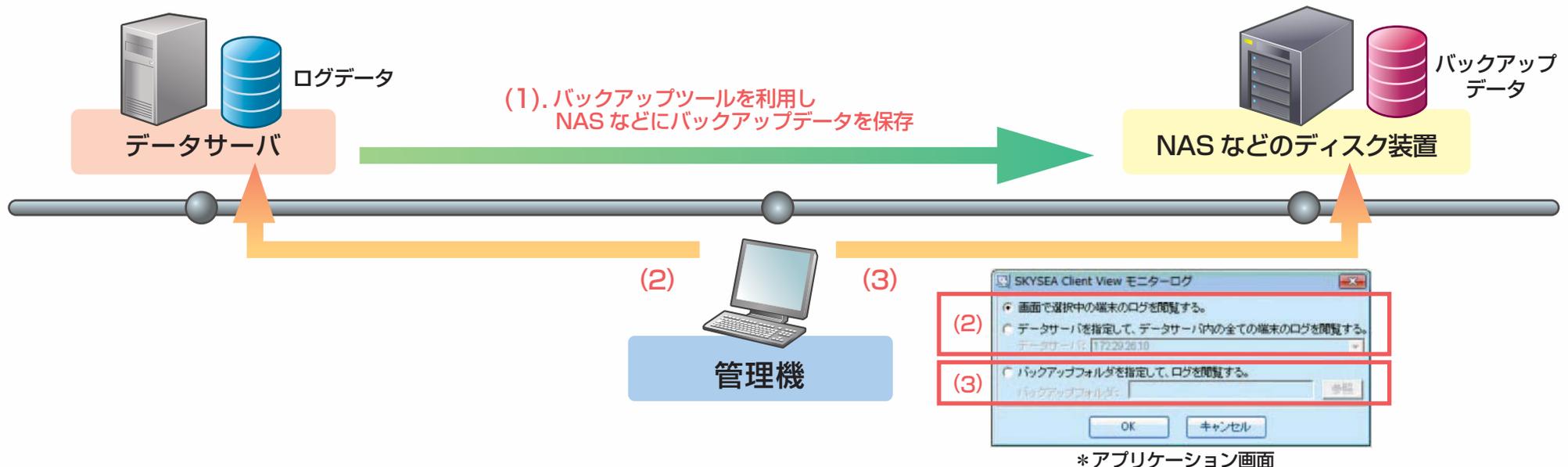
【動作の流れ】

1. SKYSEA Client View のデータサーバにてバックアップツールを利用し、指定期間のログデータをバックアップします。
2. マスターサーバがインストールされた管理機にて、必要に応じてバックアップしたログの閲覧を行います。
バックアップしたログに関しても、データサーバに保存されているツールにてログの閲覧および検索が可能です。

下図 (2) : 通常のログ検索としてデータサーバのログを閲覧する。

下図 (3) : バックアップしたログの閲覧指定。

※バックアップできる情報は、ログデータのみです。資産情報や SKYSEA Client View の各種設定情報は含まれませんので、ご注意ください。
万が一の障害のためにも、システムのフルバックアップを取得することをお勧めいたします。



SKYSEA

バックアップの所要時間について

弊社バックアップツールを利用し、ログデータをバックアップする際の所要時間の参考値をご説明します。

■検証結果

1.57 億レコード、41.5GB の出力：48 分

■検証内容

SKYSEAClientView に同梱されるログバックアップツールを使用し、同一物理ディスクにバックアップデータを書き出す。

■検証環境

ハード：PowerEdge 2950
CPU：Intel(R) Xeon(R) CPU X5355 @ 2.66GHz
メモリ：4096 MB
HDD：C: RAID1 SAS146GB (15000 回転) × 2
D: RAID1 SAS146GB (15000 回転) × 2
E: RAID1 SAS146GB (15000 回転) × 2
OS：Microsoft Windows Server 2003

インストール機能：データサーバ機能

